

相談・自立型の「治療・症例研究」参加手順のご案内

2021年10月現在

(1) 当会で言う「治療・症例研究」の背景

日本先進医療臨床研究会（以下「当会」）では、2030年までにガンと難病で苦しむ人をゼロにする！という目標を掲げ「ガン難病ゼロプロジェクト」を推進しています。そしてこの目標を達成するための具体的な方法として、進行ガンや難治性疾患に対して効果があった報告がある検査法や治療法を世界中から見つけ、実際の治療でその効果を検証し、治療結果を集積する症例研究を行っています。またガンや難病を発病する前に防ぐ事の出来る予防法の発見にも注力しています。

こうした取り組みの中核となる組織が先進的なガン治療や難病治療に取り組む医師の会である当会（日本先進医療臨床研究会）や提携団体です。但し当会の主目的は研究ではなくあなたの病気を治す事です。会員医師はあなたの病気の治癒・改善・再発防止に全力で取り組みます。そしてあなたと同じ病気で苦しむ患者を救うため治療結果を集積する症例研究を通して病と治癒のメカニズムを解析するのが第二の目的です。世界からガンや難病を無くすために、ぜひご協力をお願い致します。

(2) あなたがお困りの病気・病状に対応する治療・症例研究があるかご確認ください。

ガンや難病でお困りの方は当会サイトの治療・症例研究ページからご自身の病気や病状に対応する治療・症例研究があるか確認してください。（<https://jscsf.org/clinicalresearch>）

(3) 対応する治療・症例研究が見つかったら必要書類を入手してください。

対応する症例研究が見つかったら、医師の治療を受けながら治療研究を進める「医師連帯型」と、医師のアドバイスを参考に自分の判断で治療研究を進める「相談・自立型」か、どちらかの「申込書一式（申込書、同意書、重要事項確認書、問診票、アンケート）など」をダウンロード、ネットプリント、郵送などで入手し内容を熟読してください。なお当会の治療・症例研究は未承認の治療素材を使用した有償の自由診療による治療と、治療効果を収集する症例研究（文書研究）です。

(4) 必要事項に記入してFAXまたはメール送信し、研究協力費をご入金ください。

内容を熟読の上、参加希望の場合は書類の必要事項に記入し、当会宛にFAXまたはメール送信してください。（FAX：03-4333-0803）（メール：info@jscsf.org）相談・自立型の場合は、研究協力費（初回11,000円/2クール目以降3,300円）を当会宛てにご入金ください。医師とのオンライン相談をご希望の場合はオンライン相談料金11,000円をプラスしてご入金ください。医師とのズーム面談、または電話相談を手配致します。

振込先：PayPay銀行 ビジネス営業部 普通 2519873 日本先進医療臨床研究会

(5) 申込内容を確認後、当会事務局より連絡が入ります。

送付された書類と入金を確認して不備がなければ、事務局よりご連絡致します。相談・自立型の「治療・症例研究」は通常、希望による医師とのオンライン相談+治療素材送付の対応となります。相談&自立型の治療研究は医師による治療ではなく、医師アドバイスの有無に関わらず自己責任・自己判断で行う自己治療となります。予めご了承ください。

(6) 研究素材代金のお振り込みと素材の入手

希望の「治療・症例研究」への参加を決定した場合、研究素材代金をご案内しますのでお支払いをお願いします。（素材が輸入製品の場合クレジットカードでの支払いとなる場合があります。）入金確認後、素材がご自宅宛に発送されます。輸入製品の場合入金後通常10日程で届きますが2週間以上かかる場合もあります。予めご了承ください。

(7) 治療プロトコルに沿って治療素材を使用し、途中経過のご連絡

素材が届きましたら自己の責任において使用を開始します。また定期的な医師とのオンライン相談をお薦めしますが、治療方針はご自身の判断で行ってください。何か心配なことがある場合は、相談医師または事務局スタッフにお問い合わせください。医療的な質問には医師をご紹介しますが、事務的なご質問には事務局で対応致します。

(8) 原則、医師に相談して、継続するか中止・変更するか判断

自己判断では医学的な判断が難しい場合が多いので、できれば、あなたが選んで実行した「治療・症例研究」が効いたかどうか、継続するか中止・変更するか、医師への相談をお薦めします。医師とのオンライン相談をご希望の場合はオンライン相談料金11,000円をご入金ください。医師とのズーム面談または電話相談を手配致します。相談医師はあなたの病状と進行状況を確認した上で、実施中の治療を継続するか中止するか、または治療素材を変更して他の治療に切り替えるべきか、などに関してアドバイスをします。

(9) 最終的に、効果があったか、なかったかの症例報告を収集

当会では選んだ研究素材が治癒・改善・再発防止に対して最終的に効果があったか無かったか、医師の症例報告を収集する症例研究を行っています。相談・自立型の「治療・症例研究」に参加頂いた方にも、ぜひご協力をお願いしたいと思っています。

当会では上記の様な症例研究により、ガンや難病を治癒・改善・再発防止できる治療法の探索に意欲のある医師・医療機関を広く求めています。また当会に素材を提供して下さる企業・研究者の方を求めています。そして標準的な治療だけでなく、新しい治療法・効果的な検査法・予防法を求めている患者様も、ぜひ当会までご連絡ください。